

# 教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第22号 H30. 9.10

茨城県教育研修センター  
教科教育課  
☎0296-78-3213 (直通)



## 科学的に探究する！夏の理科観察・実験研修講座【A班】を行いました

8月21日（火）に『科学的に探究する！夏の理科観察・実験研修講座【A班】』をミュージアムパーク茨城県自然博物館で行いました。この講座は、発展的な生物的領域・地学的領域の観察・実験講座です。学習指導要領解説理科編でも博物館との連携が重要であると示されています。自然博物館の稲葉伸一郎教育課長からは、科学的に探究するための博物館との連携についての講話をいただきました。受講者は熱心にメモをとりながら聴講していました。観察・実験では、学芸員の方々から、学校現場で実践できる生物・地学分野の授業提案をいただきました。

### 地層の剥ぎ取り

#### 標本作り

剥ぎ取り標本を作成するためのレクチャーを受けました。近隣に地層の観察に適した露頭がないときや、観察会を行う時間がないときには、地層の剥ぎ取り標本を作ると便利です。



▲地層を剥ぎ取った様子

＜剥ぎ取り標本の作り方＞ 剥ぎ取りたい地層を噴霧器でしめらす→剥ぎ取りたい地層の上から専用の液体を大きめの刷毛で塗る→ガーゼ(30cm×2m)を被せ、もう一度、ガーゼの上から専用の液体を刷毛で塗る→約5時間後にガーゼを剥がす

### 博物館との連携について

### 収蔵庫の見学



通常入ることができない収蔵庫の見学を行い、学芸員の先生方から詳しい説明を受けました。

### 博物館を活用した地学領域の指導

#### 木の葉化石のクリーニング



▲スタディールームの様子

▲木の葉化石のクリーニングの様子

### 博物館と連携した生物領域の観察・実験

#### ドングリの木の観察・葉の標本作り

野外でドングリの木について、葉の形や、ドングリの形、殻の様子について観察を行いました。ドングリの殻をよく観察すると、そりかえっている殻や横縞模様がある殻、鱗がある殻などいくつも種類がありました。葉の形にも特徴がありました。その後、木の葉標本をつくりました。標本をつくるためには、野外で植物を採集したら、その場で新聞紙等にはさみ、乾燥をさせることが大切です。



#### 受講者の感想

「標本作りでは水分をしっかり抜くことを学びました。化石のクリーニングでは、自分が夢中になり、葉の化石を見つけたときは感動しました。博物館を利用してみたいと思える内容であり有意義な1日でした。」などの感想が寄せられました。

